

高速道路上の二輪車事故は 重大事故に直結します!!

ヘルメットの適正な着用!
胸部プロテクターの着用!

バイクに乗車中の死者のうち約70%が頭部もしくは胸部にけがを負ったことにより死亡しています。
ヘルメット・胸部プロテクターを正しく着用してバイク事故から身を守りましょう!

致命傷部位

頭部：40.8%

(2013~2022年平均*)

致命傷部位

胸部：28.6%

(2013~2022年平均*)



☀️ 宮城県警察高速道路交通警察隊 ☀️

二輪車事故防止のため次のことを守り、安全な走行に努めましょう

1 スピードに注意!、安全な速度で!!

速度超過は大変危険な行為です!!速度規制を遵守しましょう。特に雨天時などの路面状況が悪い時は、滑走事故にもつながるおそれがありますので、十分に速度を落としましょう。

また、高速度になると一瞬の判断誤りや遅れが、大きな事故に直結します。「**規制速度を遵守**」した安全な走行に努めましょう。

2 運転前に体調チェック!無理は禁物!!

車の運転前は、体調チェックがとても重要です。特に二輪車の場合は、身体全体を使ったバランス感覚等がとても大切です。体調が優れない時は、事故防止のためにも運転を控えましょう。

また、運転が長時間・長距離に及ぶ場合は、適度な休憩を取り入れるなど「**身体と心にゆとり**」ある運転計画を立てましょう。

3 万が一に備えて!自己防衛!!

二輪車運転時に身を守るための装備「ヘルメット・プロテクター等」は使用方法に定められたとおり正しく装着しましょう。

あごひもが緩んだり、結着部分が外れていると効果は低減します。装着時は今一度「**結着状況を確認**」しましょう。

また、効果のあるエアバック等も市販されていますので身を守るために万全の備えに努めましょう。

バイク乗車中死者のうち約30%はヘルメットが脱げていました。(2012~2021年平均)

プロテクターの有無で致死率が**1.6倍**も変わります

高速道路における二輪車乗車中のプロテクター着用状況別致死率比較(H30~R4)

